

豊かな狛江をつくる市民の会通信

豊かな狛江

豊かな狛江をつくる市民の会

狛江市東和泉1-1-18 いづみ荘103号室

新日本婦人の会狛江支部気付

連絡先：080-5084-1821（前土肥）

郵便振替口座番号 00140-3-727253

第265号（2022年8月号） / 2022年8月1日発行

市長選を振り返って

周東さん、お疲れ様でした。そして、有難うございました。私は「選対部長」を仰せつかりましたが、体調が思わしくなく、ほとんどそれらしい活動ができませんでした。その代わり多くの方々が積極的・献身的に行動してくださり、選挙戦を乗り切ることが出来ました。

それもこれも周東さんが立候補してくださったおかげではないかと思います。もし、市議さんなどいわゆる“専門家”が候補者だったとしたら今回のように多くの“市民”が、それも女性たちが参加してくれることはなかたのではないのでしょうか。また「普通のおばさん」が市長選に立候補したということで、政治を身近なものに感じた人もいたことと思います。私たち自身も、周東さんの経歴を詳しく知ることにより「狛江にもこんなに素晴らしい人がいるんだ！」と益々狛江に誇りを感じるようになりました。

本来4年間かけて準備をしておかなくてはならなかったのに、選挙直前になって周東さんに立候補をお願いすることになってしまったにもかかわらず、快く引き受けてくださったおかげで選挙戦を闘うことができました。もし立候補者が出なかったら松原市政の問題点を市民に明らかにすることもできなかったはずです。そういう意味でも本当に有難うございました！！（岩戸南 小俣三郎）

市長選についての意見募集

きちんとした総括はみなさんのご意見を伺いながらまとめていきますが、選挙事務局を中心に出された感想などを載せますので、今後の議論の参考にして、どしどしご意見をお寄せください。

<結果について>

- ・無名の新人で約8000票、この票数はすごい。
- ・市民運動からの立候補が良かった。
- ・何より周東さんが立候補を決意してくれたことで、市民に選択肢や争点を示すことができた。
- ・これまで知らない多くの人、特に女性の手ぶり、応援が多かった。立ってくれてよかったと何人もから声をかけられた。開票翌日の報告の時も、寄ってきて声をかけてくれる人たちがいた。「女性だとか、年齢とかでなく、勇気をもらった」とわざわざ言いに来てくれた若い方もいた。

<図書館問題の取り上げ方について>

- ・図書館の分割移転や問題点は「ちょっと待って」のニュースや市役所前、駅頭宣伝、署名の新聞折込、「豊かな狛江」などで知らせてきたが、まだまだ知られていない。
- ・出馬表明ビラでは中央図書館を狭い商工会館・駄倉地区センターのところに分割移転させようとしているのみで、公報や法定ビラでは対立点が明確でない。

・松原陣営は第一声で図書館問題について一言も触れなかった。公報等でも『時代にあった図書館整備を推進』など述べるのみで、中央図書館を2つに分割・移転することについて争点にすることを避けた。そのことを知っていれば松原市長に入れなかったのという声も寄せられた。

・市長選なので、図書館のことだけ言うわけにはいかないが、工夫が必要。

・後半では中央図書館の分割・移転には反対、現在の市民センターの場所で増築などで中央図書館として充実すると訴えた。

・図書館は問題があることは広がったのではないか。

<選挙運動について>

・「豊かな会」としては8年ぶりの選挙で、選挙事務局のスタッフは手探り状態で走っていた。

・絹山さんの根回しや気配りがいかに大きかったか、よくわかった。事務局も梅木さんがいなかったこと

も大きく少数の方に負担がかかった。

・日頃のつながりで事務所を借りることができてとても助かった。

・図書館の問題で繋がった方のビラまき協力、証紙はり、ハガキ宛名書き、バナーの作成など新しい方の協力もあったが、大きく輪を広げるには至らなかった。

・市議団に頼らざるをえないことが多いが、告示前は議会中のため難しかった。

・出馬表明から告示までの1ヶ月が有効に使えていなかった。

・政策の作り方、見せ方など十分議論ができていない。

・ホームページを作った。投票日近くに閲覧者が増えた。SNSの習得、活用がこれからは必須。

市長選の結果について

市民運動をしていたとはいえ、無名に近い一市民が、わずか5週間前の立候補声明で8,000票を集めたことは、周東さんの個人的魅力と豊かな会をはじめ支援者が頑張った結果として受け止めたと思います。

立候補の動機は市の図書館の分割・移転という愚策に反対し、市民協働無視の決め方と市民に知られていない図書館問題を知ってもらうことでした。同時に市長選なので、図書館問題以外でも市政の問題として、暮らしと生業を守ることや子どもが住みやすいまちを掲げて闘いました。

争点の提起は良かったと思います。相手候補は図書館問題を正面から取り上げずに「時代にあった新図書館整備を推進」と公報に書くだけで、その具体的な内容を積極的に打ち出すことはありませんでした。かろうじて、公開討論会での発言で、デジタル図書の推進を述べていますが、それが何の意味を持っているのか全く触れていません(デジタル図書

を誰も否定していない。狭い図書館で蔵書が少ない市の案をデジタル化で済ませることが問題)。図書館を400mも離れた場所に分割することには最後まで、今でも触れることはありません。

前回選挙は前市長のセクハラ疑惑による辞任という全市民が関心を寄せざるを得ない問題が焦点となり、与党・野党の対立が鮮明になった選挙でした。それに比較すると、今回の選挙は図書館の分割・移転では野党間で意見が割れており、現実としても推薦・支持は共産党・社民党・平井議員にとどまり、基礎票は大差で、いわゆる無党派層を掘り起こし、投票率を上げなければ勝つにはかなり厳しい状況でした。半ば素人集団で選挙を起ち上げ、運動をするには5週間はいささか短すぎました。

公報やチラシは多くの市民に知ってもらえるもので、さらに工夫の余地はあったのか分かり易さや的確さの検証、街宣車・街頭宣伝のより効果的な方法はないか、選挙の雰囲気をつくり方、リレートークの効果、SNSなどによる無党派層への浸透、ホームページの効果、通勤時駅宣伝の検証など、次に

つなげていきたいと思ひます。 方針をあらためて考へてみる必要あるように思ひ
大きくは4年後を見据えた目標と4年間の運動 ます。(和泉本町 西尾)

粕江市長選挙結果								
年度	有権者数	投票数	投票率	有効投票数	得票数	得票率	得票数	得票率
2022	68,844	29,785	43.26	29,448	周東三和子		松原としお	
					7,997	27.16	21,451	72.84
2018	68,526	31,047	45.31	30,597	田中とも子		松原としお	
					12,763	41.71	17,834	58.29

投稿 **これが松原市政だ**

皆さん

高齢者会食会があるのはご存じかと思ひます。
2012年に平和フェスタで取り上げ、展示したことが
あります。元気で料理好きな、どちらかと言へば年
齢の高い方々のボランティア活動で、月1回の食事
とその時々で出し物がある、取材していても楽しい
雰囲気、1回で30人以上が集まる人気のある市の
事業でした。

2020年からコロナ感染症で中断していたのです
が、ここに来て市から再開の要請がありました、
その時の条件がふるっています。“委託事業なので、
参加者一人600円を支払いますので、参加者からの
費用徴収、保健所への申請をはじめ、事故あるとき
などのすべての責任は会食会側が持ってください”

**<市民センター改修>
教育委員会と総合教育会議で
基本構想（案）を承認**

7月22日（金）10時から教育委員会の第2回臨
時会、引き続き11時から総合教育会議が開かれま
した。

総合教育会議というのは首長部局の意向を教育
委員会に強く持ち込むために数年前に設けられた

というものです。以前は形式は別として、実態は
参加者の費用徴収は市の職員が行うなど、市の業務
へのボランティア協力で運営されていきました。突然
の「業務委託」にボランティアグループは対応でき
るわけがありません。業務委託に必要な講習も受け
ていません。ボランティアグループは高齢者会食会
の意義を感じ、再開の準備をしてきましたが、残念
ながら断わざるを得なかったようです。市も協議す
ることなく了解したそうです。

ボランティア活動は利用するだけ利用する、市の変
更した枠組みに合わなくなれば、切って捨てるとい
う訳です。

これが松原市政の本質の一端を示していると感じ
るのは私だけでしょうか。

制度で首長が主催し議長を務めて意見調整をする
ことになっています。今回も市長が出席し、会議を
進めました。そこで合意が出来れば市の方針として
実行することになります。市民センターや図書館問
題についても教育委員会も承知したこととして実
行されることになります。

教育委員会に議題として

- ・粕江市民センター改修基本構想（案）について
 - ・粕江市新図書館整備基本構想（案）について
- が提出され、まず、両基本構想（案）を公民館長

と図書館長があたかも何の異論もなかったかのよう
に説明し、それに対して委員からは大勢のみな
さんの意見をまとめていただいたと謝意が示され、
内容には全く踏み込まず、承認されてしまいました。
市の基本方針を作る時には関係部局の意見は
全く聞かずにおきながら、お墨付きだけを取り付
けるやり方に怒りを感じるとともに、議論がある
ことに関心すら持たない教育委員会ってなんなの
だろうと疑問を感じました。同時に教育委員会へ
の働きかけを怠っていたことも反省しました。

続いて行われた総合教育会議も議長が市長になっ
ただけ（声が小さくて傍聴席からは聞き取りづら
い）で、教育委員会で承認されたので、今後市が
成案を作り、9月に説明会とパブリックコメントを
行い、基本設計に進めるということでした。

これからの運動をどう進めるか、早急に会議を開
き、みなさんに知らせる手段や体制など議論したい
と考えています。

（ちょっと待って図書館移転連絡会 周東三和子）

転載 内閣総理大臣 岸田 文雄 様

2022 年 7 月 22 日
新日本婦人の会会長 米山淳子

安倍元首相の礼賛、国民への弔意の強制につながる「国葬」に反対し、中止を求めます

本日 22 日、岸田内閣が多くの反対と抗議の声と行動が全国各地で広がるなか、安倍晋三元首相の国葬
を 9 月 27 日に行うとの閣議決定を強行したことに、新日本婦人の会は強く抗議するとともに、あらため
て中止を求めます。

そもそも、参議院選挙直後に政府方針として発表された全額国費の国葬実施は、国会審議もない拙速な
決定であること、戦後、日本国憲法制定とともに「国葬令」が失効しており、法的根拠がないことなど、
各界から疑念と批判があがっていました。

岸田首相は国葬の理由について、様々な「実績」をあげ、「そのご功績は真にすばらしいものがある」
と讃えましたが、評価は国民の中で大きく分かれています。安倍氏は 9 条改憲の旗振りの先頭に立ち、歴
代政権の憲法解釈を覆して集団的自衛権の行使容認の閣議決定や安保法制を強行、格差と貧困を拡大した
アベノミクスは異次元金融緩和による円安と物価高騰を招き、森友・加計・桜を見る会など国政私物化疑
惑でも説明責任を果たさず、国会で 118 回も虚偽答弁したことが大問題となったのです。この安倍政治は
過去の問題ではなく、今日の岸田政権が基本的に引き継いでおり、礼賛など絶対に許されません。

国葬は、弔意の強制にもつながりかねず、弔意を示すかどうかも含めて、すべて内心の自由の問題であ
り、憲法第 19 条「思想及び良心の自由」に違反します。

安倍政治の継承を言明する岸田首相が、国葬という形で認め美化することで自らの政権維持に利用する
ことなどあってはならないことです。コロナ禍の爆発、さらに続く物価高騰で国民生活への深刻な打撃が
予想されるなか、巨額の国費を投じることに国民の理解は得られるのでしょうか。国葬の強行が日本社会
の分断につながるとの懸念も広がっています。

新日本婦人の会は、国をあげての安倍氏礼賛、弔意の強制につながる全額国庫負担の国葬を実施するこ
とに対し、重ねて抗議するとともに、即刻中止を求めます。



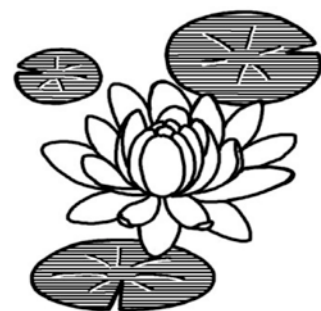
8月の市民運動などの予定

※今月、市民運動団体などが予定している各種会議やイベントなど、日程を掲載するコーナーです。編集部が把握する情報には漏れがあると思いますので、ぜひあなたの情報をお寄せください。

※本紙に折り込んでほしいピラなどがありましたら、320部用意してください。会報製本・仕分け作業日前日が締め切りとなります。折り込み希望の方は、可能な限り、会報の製本・仕分け作業をお手伝いください。

日 時	会場など	内 容	問い合わせ先など
3日(水) 17時～18時	狛江駅前北口 広場	Silent Standing	平和憲法を広める狛江連絡会
9日(火) 17時30分～ 18時30分	狛江駅前	9の日行動 ＝駅前署名・宣伝行動	戦争なんてイヤだ！狛江市民実行委員会
11日(木) 山の日 16時～17時	狛江駅前	フラワーデモ 性暴力に抗議するスタンディング	新婦人狛江支部の会員の呼びかけで行っています。お花を持って参加を！
21日(日) 14時～	西河原公民館 ホール	こまえ平和フェスタ 2022 You Tube でも生配信	こまえ平和フェスタ実行委員会
23日(火) 14時～ 15時30分	東京土建狛江 支部会館	こまえ社保協 事務局・役員会	各加盟団体の皆さんは、ご出席ください。
24日(水) 17時30分～ 18時30分	狛江駅前	《消費税をなくす狛江の会》 の署名行動	民主商工会や東京土建狛江支部などが中心に第4水曜日の行動です。
25日(木) 14時～ 15時30分	東京土建狛江 支部会館	戦争なんてイヤだ！狛江市民 実行委員会相談会	
26日(金) 10時～12時	中央公民館 第2会議室	《平和憲法を広める狛江連絡 会》《こまえ九条の会》合同 世話人会	新しい方の参加大歓迎です。
29日(月) 14時～16時頃	みんなの広場	拡大世話人会	世話人以外の方の参加歓迎です。
30日(火) 9時30分 ～11時頃	みんなの広場	豊かな会会報『豊かな狛江』9 月号の製本・仕分け作業	ぜひ！手伝いにきてください。

※コロナ感染状況によっては中止になる場合もあります。



政策論議低調の選挙戦は危機認識の希薄さ

永山 利和(元日本大学教授)

参院選挙は与党の勝利、革新系野党と擬制“野党”の新旧交代と見立てられる。参院選挙の結果、世界と同様、日本も亀裂が深まった。世界の亀裂は7月16日閉会のG20(20ヵ国財務相・中央銀行総裁会議)は利害調整不能で世界経済危機に共同声明も出せず終わった。

IMF(国際通貨基金)は、今年4月、本年の経済見通しを1月時の4.4%から4月時に3.6%、さらに7月には2%台に下方修正する予想だ。修正理由はエネルギー・食料危機、長期化するロシア・ウクライナ侵攻、世界的インフレ、繰返すコロナ感染、米欧の金利引上げ等々の複合不況だ。成長地域だった新興国、アジアから巨額の資金が流出し、不況を下押しする金利上昇が財政機能低下の危機が迫る。

成長の核である中国が信用不安とコロナ対策(都市封鎖)不況でアジア経済全体を収縮させる。日本と同じく米国以外にもドル高・通貨安が進み、今年の半期だけで世界の債券(国債、社債)が約2300兆円も減価した。

この状況下で選挙結果を見ると、日本政治が世界に進む複合危機への希薄な意識を示す。複合危機対策の希薄さ、市民社会の分裂・混迷の無視、検討にも値しない“未熟”候補者の当選など、“末法”現象だ。比例区の一部候補者は議員の職能などはない。凶弾に倒れた“政治家”の推薦候補の何人かは議員職務に適さない。芸人、引退スポーツ選手や不法宗教団体に集票、議席獲得を委ねる。当選議員は、形式上“議員”だが、実質は“万年候補者”、“試雇”議員である。一定の研修・試験・実習を経る特例を提案したい。研修は国会議員が立法を基本職務とし、その職務に必要な能力の獲得である。芸人やスポーツ選手を選挙から排除するのではない。立法能力を国民が点検するシステムの“ミニ改善”である。

前置きが長くなった。率先して憲法を否定する政治家を首相に推す国民の政治感覚。その下でふざけた政党も容認される。憲法擁護国民群はどう振る舞うべきか。「情勢」・「状況」判断ができる適正な“選挙民の選択”とし、権力の正当性、その正当性実現を促す選挙制度いかんが問われる。トランプ前米国大統領ではないが、議会、行政、司法の品性、品格

が低過ぎる。短期間での修正は難しい。狛江市長選挙の明確な争点とは異なり、国政はやや複雑だ。

どこがおかしいか。選挙で問われた課題は、国民生活の衰微、迫り来る経済危機を阻み、財政・金融政策の改革推進集団形成である。加えて世界経済化への対応の鈍さだ。当面、焦点は物価対策である。前にも書いたが、物価は取引結果とともに市場取引の力関係構造の反映で、それは金融・財政政策で調整可能な領域である。自公政権の財政政策である『骨太の方針』に最低賃金を全国一律1000円ないし1500円水準を提起する。これを与野党共同政策で実現を図る政党はない。課題は労働(者)政策ではない。日本経済の内需拡大、企業間格差を一気に解消はしないが全体の底上げ、取引関係改善を図り、世界危機への対応である。

世界経済は今年後半、景気後退で好調のアジア経済も、ドル高で資金が米国に還流し、大型不況、中国習体制転換もありうる。争点を明確にし、物価高が国民生活、とくに低所得者への影響をまず減らすべきだ。また2000兆円余の国民資産を国家の財政乱費に委ねてはならない。財政・金融危機対応に減税の適否論議もあるが、大企業支配構造を改め、内部留保の中期的処分と市場構造を同時改革の政策実現政府の確立を目指すべきである。

なぜか。大企業は国内投資を減らし、海外でいま事業の壁に直面している。賃金分配増の転換に大企業経営者も希望を繋ぐはずだ。国内投資に回帰し、経営上の経費増でも市場を拡張方策が最賃制改善と賃金水準底上げ可能になる。賃上げで社会保障給付水準も上昇する。小規模企業の支払い能力論という原価主義は、狭く、小さな配慮も必要だが、ミクロ経済重視が国民経済、世界経済というマクロ経済を縛る誤りを早く撤回すべきである。世界経済、日本経済の新規の耐久力形成の可能性を誤解している。それは20世紀世界恐慌以降の米国政策史が正当性を支えている。

「こまえ平和フェスタ 2022」を開催します

西尾真人

実行委員長は大熊啓です。私は副実行委員長をしています。主に事務を担当しています。

今年は8月21日（日）午後2時開演（1時開場）で西河原公民館ホールにて、開催します。2020年以来、コロナに影響されながら、可能な限り出来ることを実施してきました。

2020年は中止しましたが、その代わりとして平和フェスタニュースを発行、新聞折込をしました。2005年以来の平和フェスタの歴史を振り返り、これまでの講演内容と戦争体験などをホームページにアップしました。ニュースが第3小学校の先生の目に留まり、2021年2月に6年生の平和学習授業に呼ばれて、直接の戦争体験がない私たちの平和活動をお話しする機会をいただきました。生徒さんから多様な感想文をいただき、嬉しかったです。一部はその年の平和フェスタ2021で展示させていただきました。

2021年は核兵器禁止条約発効を受けて、川崎哲さん（核兵器廃絶国際キャンペーン日本代表）に講演をお願いし、また、岩瀬瑞穂さんの戦争体験、荒木恵美子さんの「五輪と平和」などをオンライン開催しました。

そして、今年は少人数ですが観客を入れ、また昨年同様にオンラインで実施することで進めています。

今年は狛江市平和都市宣言40周年に当たり、2月に始まったロシアによるウクライナ侵略戦争、6月の核兵器禁止条約第1回締約国会議、8月の核兵器不拡散条約再検討会議などを背景に、「戦争も核兵器もない世界へ～市民からの声と行動を～」をテーマにしています。メイン講演は元広島市長の秋葉忠利さんです。朗読劇は趣向を変えて増田善信さんの戦争体験を基にした「天気予報が消えた日」を若者が上演します。広島を題材にした合唱など、楽しんでいただければと思います。

平和都市宣言10周年を記念して1992年に小・中学生に作文募集をしました。それに応募した方の内、数名の方のインタビュー記事を当時の作品とともに展示（中央公民館2階ショーケース）します。恒例の絵手紙、川柳・俳句・短歌などの展示は西河原公民館です。

狛江市平和都市宣言40周年記念
Peace City Declaration in KOMAE Since 1982

こまえ平和フェスタ 2022

8/21 (日) 14時～13時開場

西河原公民館ホール 小田急線「狛江」駅 北口バス乗り場より
会場参加は事前申し込み先着100名 【狛01】多摩川往-葛西橋大橋
8月1日より申し込み開始 手話通訳あり、保育あり(事前申し込み) 【福祉会館前】下車徒歩1分

YouTubeでも生配信!
当日、西河原公民館幼児室でも視聴参加可
https://youtu.be/zPZRFN_ZUsc
スマホ・タブレットからはQRコードが便利です

**戦争も核兵器もない世界へ
～市民からの声と行動を～**

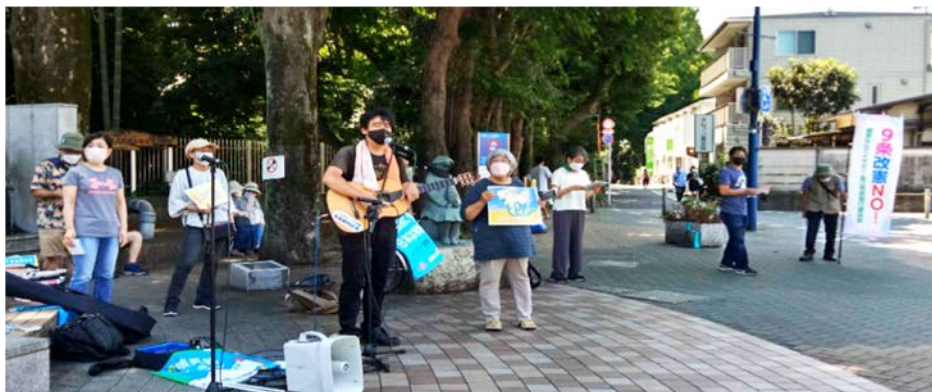
**Towards a world free of war and nuclear weapons.
Citizens should speak up and take action.**

原水爆禁止国民平和行進 2022

7月23日(土)

12時半～13時半

狛江駅前



「青い空は」や「約束の歌」など大熊啓さんの歌を挟みながらの司会、皆さんの平和のメッセージ、調布の集会から駆けつけた方々との交流で核廃絶、憲法を守ろうとアピールしました。

狛江の自然



カワセミの若鳥

5月に生まれ、7月に入ってほとんど成鳥したカワセミ。まだ親に餌をねだるものもいる。成鳥の素晴らしい美しさをいつか原板でお見せしたい。

高橋 廉(岩戸在住)